



## 平成 26 年度予算編成について

本日、「平成 26 年度予算編成方針」を庁議において各部局長に示し、新年度当初予算編成作業を本格的に開始した。

### 1 予算編成の基本的な考え方

- ・ 高岡の将来を左右する新幹線開業がいよいよ秒読み段階に入り、今後厳しさを増す都市間競争に向けた最高のスタートを切るため、飛躍的に広がる交流圏域に向けたシティセールス、新幹線開業に向けた施策の総仕上げを行う。
- ・ また、安全・安心なまちづくりを施策の根幹に据えながら、新たなにぎわいの核を創り、都市構造・地域交通の再編に着手するなど、新幹線開業後の「未来高岡」に向け、都市の総合力と求心力を高める施策展開にシフトしていく。
- ・ 本市の財政状況は、歳入では、平成 26 年度も固定資産税をはじめとし、市税の減収が見込まれており、歳出では、公債費が増加傾向にあることや、各種福祉施策の対象者の増加に伴い扶助費の増加が見込まれており、財源の確保は極めて厳しい状況にある。
- ・ こうしたことから、行財政改革を一層推進することはもとより、施策・事業の選択と集中による整理・合理化を進める。

### 2 平成 26 年度予算編成の特徴

#### (1) 部局主体での重点的・戦略的な市政の推進

- ・ 各部局において幅広い視点で政策実現に向けた戦略を考え、新たな課題に積極的に対応する。

#### (2) 部局別枠配分予算編成の導入

- ・ 平成 25 年度に引き続き、部局別枠配分予算編成を導入する。
- ・ 義務的事業（人件費等）、投資的事業（建設事業費等）等を除く事業について、部局毎に一般財源を予算要求枠として配分する。

#### 《期待される効果》

- ・ 各部局職員のコスト意識、経営感覚の醸成、政策形成能力の向上
- ・ 部局における施策目標の明確化
- ・ 市民に最も近い担当部局による事務見直しの推進
- ・ 予算の重点化、効率化

### 3 予算の重点事項（政策コンペティションの実施）

- ・ 総合計画第2次基本計画に掲げる「高岡新世紀創造プロジェクト」の実現に向け、特に平成26年度において集中的に推進する施策等について、各部局から新規・拡充事業の提案を求める。
- ・ 規模は、総額2億円程度とする。

#### 《重点事項》

新幹線という新たな都市装置を手に入れる高岡が、「未来高岡」を創り上げるため、次の3つの視点に整理し、高岡新世紀創造プロジェクトから今こそ為すべき施策を重点事項として抽出する。

- (1) 「新幹線開業により飛躍的に広がる交流圏域」へ向けたシティセールス
- (2) 「高岡駅、新高岡駅という二つの拠点と歴史的まちなみを包含する一体的な都市空間」都心エリアの整備
- (3) 『「歴史・文化」と「ものづくり」を土台とした新たな市民文化の発掘や、芸術文化の持つ力による新たな産業の創出と活力を見出す』文化創造都市の実現

#### 〔参考：予算編成日程〕

10月1日（火）	予算編成方針通知
11月上旬	予算要求書の提出
1月中旬～1月下旬	政策コンペティション・市長査定
2月中旬	予算（案）の発表

担当：経営企画部 財政課（電話 20-1245 内線 314）